

## 活動計画 (2022年12月～2023年2月)

- 12月
- 04日 地域美化活動 鹿深夢の森(地域環境部)
  - 06日 まちづくり勉強会 できることもちよりワークショップ(運営委員会)
  - 07日 3自治振興会 観光マップ会議(地域振興部)
  - 08日 運営委員会 会議
  - 11日 女性のつながりサロン(協働事業)
  - 12日 木育 にこにこ園カスタネットでの発表会(地域教育部)  
防災プロジェクト 会議  
スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)
  - 16日 大原子育てサロン(地域教育部)
  - 20日 地域環境部 会議
- 1月
- 08日 地域美化活動 鹿深夢の森(地域環境部)
  - 10日 まちづくり勉強会 地域共生社会事例:久留米市じじっか(運営委員会)
  - 12日 運営委員会 会議
  - 15日 女性のつながりサロン(協働事業)
  - 20日 大原子育てサロン(地域教育部)
  - 30日 スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)
- 2月
- 05日 地域美化活動 鹿深夢の森(地域環境部)
  - 07日 まちづくり勉強会 (運営委員会)
  - 09日 運営委員会 会議
  - 12日 女性のつながりサロン(協働事業)
  - 14日 やまの健康プロジェクト 会議
  - 17日 大原子育てサロン(地域教育部)  
大原協働まちづくり 支え合い円卓会議(運営委員会)
  - 27日 スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)
- 毎週火曜日:eこころステーション甲賀:食支援(協働事業)

## facebook、LINE、YouTubeへの登録のお願い

大原自治振興会のfacebook、LINE、YouTubeへの登録をお願いします。



発行・問合せ：大原自治振興会  
〒520-3435 甲賀市甲賀町相模173-1  
TEL&FAX:0748-88-3111  
e-mail: ohara10ku@gmail.com  
編集：大原自治振興会 広報プロジェクト  
発行月：2022年12月

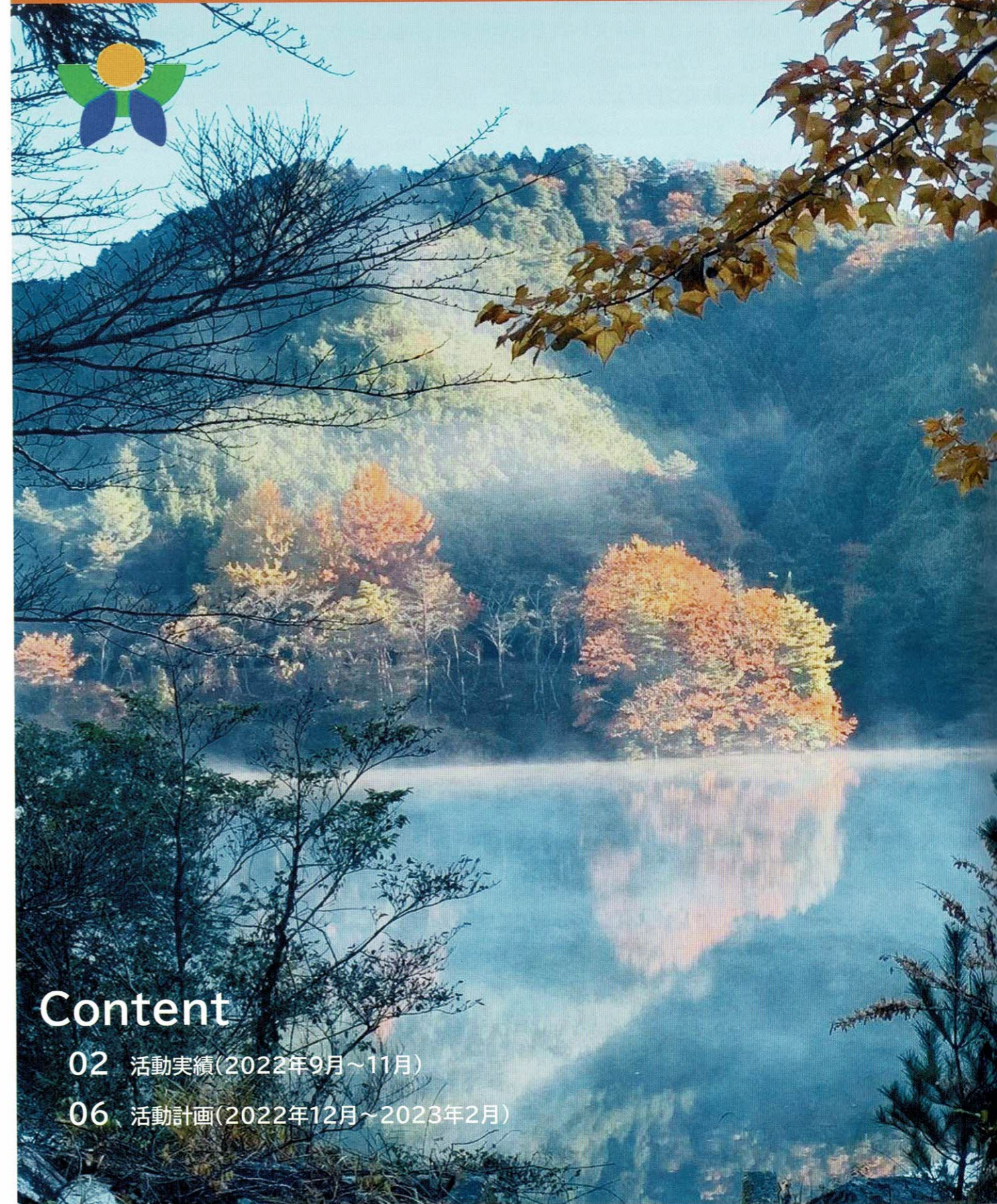
### 【編集後記】

コロナウィルスによる感染拡大防止のため一時休止してきた地域の活動が再開してきました。しかし、感染が収まったわけではありません。今一度、基本的感染対策を再徹底していきます。

大原自治振興会便り 広報誌「おおはら」

# News Letter Oohara

VOL.  
44  
2022.12



## Content

02 活動実績(2022年9月～11月)

06 活動計画(2022年12月～2023年2月)

## 活動実績(2022年9月~11月)

09月

- 04日 地域美化活動 甲賀駅周辺(地域環境部)
- 05日 まちづくり勉強会 若者の移住定住の促進について(運営委員会)
- 07日 木育 にこにこ園カステネットづくり(地域教育部)
- 08日 運営委員会 会議
- 10日 ふるさと再発見「くすりと甲賀忍者」兵糧丸をつくってみよう!(地域教育部)
- 11日 こうかマルシェ
- 12日 防災プロジェクト 会議
- 15日 刈草堆肥化(地域環境部)
- 16日 大原子育てサロン(地域教育部)  
大原協働まちづくり 支え合い円卓会議(運営委員会)
- 22日 地域教育部 部会
- 26日 スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)

10月

- 02日 地域美化活動 甲賀中学校周辺(地域環境部)
- 04日 まちづくり勉強会 家庭で取組める防災対策について(運営委員会)
- 10日 防災プロジェクト 会議
- 14日 地域振興部 会議
- 18日 運営委員会 会議
- 21日 大原子育てサロン(地域教育部)  
3自治振興会 観光マップ会議(地域振興部)
- 25日 やまの健康プロジェクト 会議  
地域環境部 会議
- 30日 大原防災の日 避難訓練(区自治会との協働)  
ご近所福祉講座 介護保険制度、高齢者福祉サービス!(運営委員会)
- 31日 スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)

11月

- 01日 まちづくり勉強会 地域の情報発信について(運営委員会)
- 06日 地域美化活動 鹿深夢の森(地域環境部)
- 10日 運営委員会 会議
- 12日 こうかマルシェ(協働事業)
- 15日 地域環境部 会議
- 16日 コミュニティコーピング研修(地域教育部)
- 18日 大原子育てサロン(地域教育部)
- 19日 やまの健康プロジェクト ハイキング&自然体験
- 24日 地域振興部 会議
- 26日 移住者ヒアリング(運営委員会)
- 27日 ご近所福祉講座 認知症?(運営委員会)
- 28日 スマイル甲賀大原っ子(子ども食堂)

毎週火曜日:eこころステーション甲賀:食支援(協働事業)

## 11.16 超高齢社会体験ゲーム(地域教育部)

地域教育部は、11月16日、地域の方とのつながりの大切さを学ぶために高齢化社会を体験できるボードゲーム(コミュニティ コーピング)の体験会を開催して約12名の参加がありました。

コミュニティ コーピングとは、地域の社会問題を自分のごととして取組、「無関心」を「関心」に変えるきっかけをつくり、社会的孤立の解消をめざし、問題解決に導くアナログゲームです。

やり方は6人一組になり、カードを使って行います。6つの地区で住民カードをめくっていき、「悩みを抱えた人」の問題をみんなで解決していくものです。

「住民カードに書いてある悩みも高齢者だけではなく、40、50代の悩みもあり、人間関係・お金・健康等自分にも起こりうる悩みで納得することができました。ひとそれぞれの悩みを聞き、多くの人とつながりを持ち、得意分野の人(専門家等)を悩める人に紹介していく。ただそれだけのことだが、解決するとゲームなのになぜか嬉しくなりました。」という参加者の声が聞けました。



## 11.19 やまの健康プロジェクト ハイキング&自然体験

最高の秋晴れ、甲賀のお山は最後の紅葉。ただ歩いているだけで楽しい。赤い実、青い実、紫、金色…秋の木の実はカラフルです。

午前、紅葉だけじゃない面白さを紹介しながら散策。

午後は、森や野原から手に入る草花をお茶にしたり、食べたり、使ったりするお話。そして、クロモジ楊枝をつくり、それを使って和菓子と薬草茶をいただきました。お菓子は地元、瀬古製菓さんの栗大福~あんこを薪で炊くところからつくっておられます。しっとりこし餡と大きな栗がほっくりしててうまい。葉っぱのお皿とクロモジ楊枝、紅葉のお山に、薬草茶なんかもうヤバすぎです。

素敵な甲賀のお山を満喫いただきました。

何も無いなんて、いう人もいますが、こんなに素敵な風景と豊かな森をどんな風に眺め、どうやって楽しむのかで、見え方は大きく変わります。自然の楽しさ面白さを知る。自然と関わる事の第一歩です。



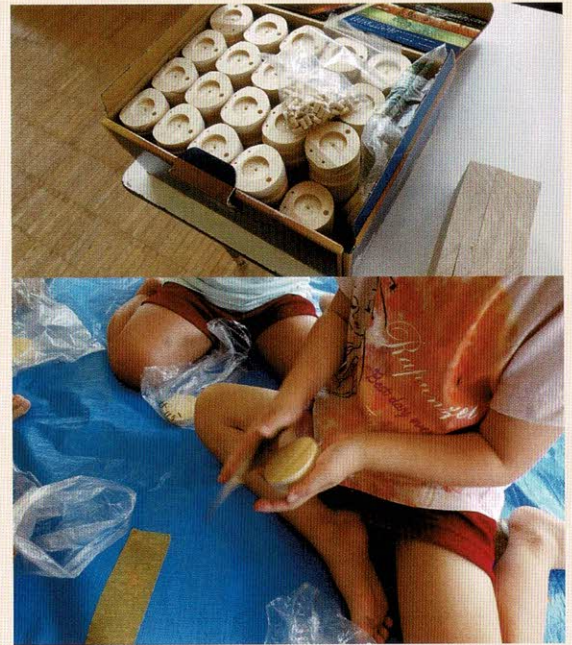
## 09.07 木育 にこにこ園カスタネットづくり(地域教育部)

9月7日は、にこにこ園の保護者会との協働で、甲賀のひのきを使ったカスタネットづくりを実施いたしました。

大原市場の田嶋さんが切り出した甲賀のひのき板を、園児たちがサンドペーパーで磨いて、カスタネットをつくります。

子どもたちは、ひのきの香りを楽しみながら、思い思いに自分なりの形を目指して磨きに専念していました。このあと、自宅で親御さんたちを交えて磨いていただき、自分たちなりに絵をかいたり、スタンプを押したりして完成になる予定です。

また、12月には自分たちで作ったカスタネットでの演奏会も予定されており、子供たちと再会できることを楽しみにしております。

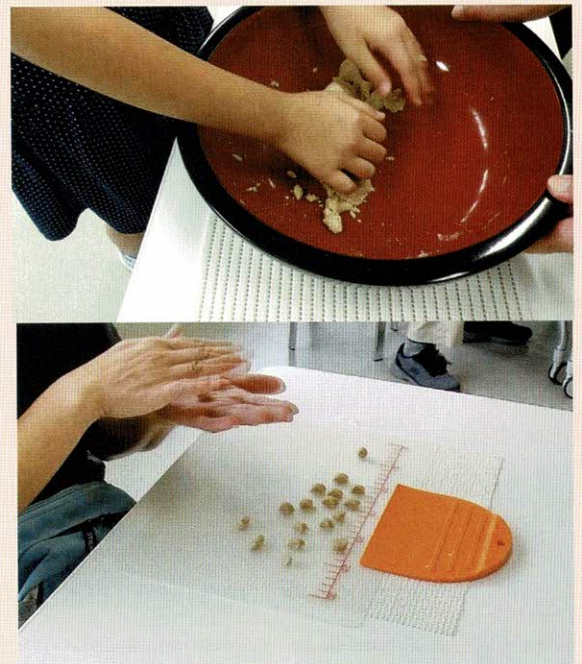


## 09.10 「くすりと甲賀忍者」兵糧丸をつくってみよう！(地域教育部)

大原学区に住んでいても、なかなか訪れることが少ない「くすり学習館」。こんな機会があれば、興味を持ってもらえるのではと企画した「兵糧丸」の作成体験。

18名のお申し込みをいただいて、9月10日、若干のキャンセルがあったものの、くすり学習館展示内容の解説をいただいた後、兵糧丸をつくりました。

残念ながら、コロナ禍の影響で、体験は途中までで終了。丸めたものを蒸して食べるというメインイベントはできませんでしたが、薬研を使って、材料を細かく砕く、材料を混ぜ合わせて、水とともにこねる、食べやすいサイズに丸めるまでを和気あいあいと楽しむことができました。



## 09.16 大原協働まちづくり 支え合い円卓会議(運営委員会)

甲賀地域ご近所福祉協会、大原自治振興会の共催で、第1回支え合い円卓会議を行いました。地域の生活困難者等への応援活動を行う団体が一同に集まり、協働活動を一層推進するために、各々で現在どのような活動を行い、どのような課題を持っているかを明確にして、現状を共有しました。その後、どのようにすればくみをもっと活用できるか、自治会エリアでの支え合い(近助)を推進するためどのようなアクションをすべきかを話し合いました。



## 09.15 刈草堆肥化(地域環境部)

9月15日は、市営住宅大原中団地の集会所を拠点として活動する「スマイル甲賀」「eこころステーション甲賀」のボランティアスタッフが、集会所横公園の草刈りをしました。

昨年、設置した堆肥枠を活用して、刈草の堆肥化を行いました。刈草の処理が楽になったとのことで、草刈りの回数を増やしていただいています。

堆肥枠の設置については、身近な公園などでボランティアしていただけるツールとして、設置場所を増やしていければと思っております。



## 10.25 やまの健康プロジェクト会議

10月25日は、2022年度 第2回やまの健康プロジェクト会議「やまの健康」推進事業の上半期の進捗状況の報告と下半期の取組予定の共有をしました。大原地域では自治振興会が主体となり、「やまの健康」推進事業の2020年度モデル地域に採択され、2021年度、2022年度に次の4つの取組を行います。



1)やまの境界を明確する取組は、モデル地区である大久保、櫛野地区において、合意形成会議、現地調査を実施しています。2)やまを見直すきっかけづくりでは、木製品の製作・設置、やまのスポットマップの作成をしています。3)やまと楽しみながらつながる取組では、櫛野川砂防ダム湖周辺での「山でつながる一日」の開催やチェアリング。にこにこ園の園児を対象に、周辺の里山での散策をしています。4)やまの恵みを循環させる取組では、甲賀木の駅が間伐の継続、薪生産の拡大及び生産拠点の充実をしています。

## 10.30 ご近所福祉講座 介護保険制度、高齢者福祉サービス！(運営委員会)

大原自治振興会、甲賀地域ご近所福祉推進協議会は10月30日、第1回ご近所福祉講座をかふか生涯学習館で開催しました。「ふれあいいきいきサロン」のスタッフら40名が「いまさら聞けない、知らないと損する 介護保険制度、高齢者福祉サービス！」の講座を受講しました。講座では、特別養護老人ホーム甲賀荘の中村荘長から「介護保険制度 甲賀市の高齢者福祉サービス」というテーマで、介護保険制度の変遷、甲賀市の介護保険サービスの内容の他、甲賀荘の施設紹介がありました。甲賀市長寿福祉課から「高齢者支援制度について」というテーマで介護保険制度を補完する市独自の高齢者福祉サービスの紹介がありました。質疑応答では、特別養護老人ホームへの申込状況や複数の施設に同時に申込してよいかなどの質問がありました。長寿福祉課からは「高齢等による困りごとがあれば甲賀市甲賀地域包括支援センターに相談してほしい」と呼び掛けられました。

